

令和元年度 12月補正予算案の概要

1 総括

10月12日から13日にかけての台風第19号による災害の復旧に係る経費に所要の予算措置を講じるとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックの観戦機会の提供など、当面緊急に対応すべき事業について補正予算を編成した。

2 補正予算の規模

一般会計	231億3,976万7千円
(補正後累計)	1兆9,204億1,501万3千円)
特別会計(災害救助事業、国民健康保険事業、県営住宅事業)	15億8,283万4千円
企業会計(地域整備事業)	13億 968万7千円

3 内容(特に記載がないものは一般会計の内容)

○ 台風第19号により被害を受けた中小企業等への支援

・ 中小企業や農家、社会福祉施設等に対する支援	41億 881万円
・ 観光需要の回復に向けた助成	9,572万6千円
・ 災害救助法に基づく被災住宅の応急修理経費の負担《災害救助事業特別会計》	12億5,060万円

○ 公共施設等の災害復旧

・ 土木施設(道路・河川・砂防・公園)	122億5,920万円
<繰越明許費の設定>	100億1,600万円
・ 農林施設(農業用施設、森林管理道等)	62億1,573万8千円
・ 交通安全施設、社会教育施設等	4億6,029万3千円
<繰越明許費の設定>	3億6,369万3千円
・ 県営住宅《県営住宅事業特別会計》	2億2,437万7千円

○ 東京2020オリンピック・パラリンピックの観戦機会の提供

・ 債務負担行為の設定	限度額 2億5,503万7千円
-------------	-----------------

○ 公共事業の施工時期の平準化・適正工期の確保

- ・ 債務負担行為の設定 限度額 37億1,414万円
- ・ 繰越明許費の設定 82億3,748万円

○ その他

- ・ 草加柿木地区産業団地整備事業における工事の追加《地域整備事業会計》
＜継続費の総額、年割額を変更＞ 13億 968万7千円
- ・ 国民健康保険事業に係る費用の追加《国民健康保険事業特別会計》
1億 785万7千円

4 財 源（一般会計）

- ・ 国庫支出金 149億9,918万6千円
- ・ 県債 60億5,400万円
- ・ 繰越金 20億6,838万6千円
- ・ 諸収入 1,819万5千円